コンテンツSDカード制作用エンコード&BMLオーサリングツール 『セントリックスSDメディアエンコーダ』販売開始

マイクロSDカードに映像・音楽等コンテンツをプリインストール、携帯電話で視聴できるコンテンツSD事業を展開する株式会社セントリックス(本社:東京都渋谷区、代表取締役:堀 亮一、以下セントリックス)はコンテンツSD向けマスターデータ制作用ツールとして『セントリックスSDメディアエンコーダ』の販売を2009年10月20日より開始いたします。

『セントリックスSDメディアエンコーダ』は株式会社メディアキャスト(本社:東京都渋谷区、代表取締役:杉本 孝浩、以下メディアキャスト)からの技術提供を受け、これまで複雑であったコンテンツSD向けの映像、音声ファイルのSD-VIDEO形式にエンコードおよびBMLデータ制作とTSファイルの生成といった一連の作業を簡略化することを可能にしたツールです。

弊社では引き続きSDカードを利用したモバイルテクノロジーソリューションを推進していくことで、 携帯向けコンテンツプロバイダーのサービス向上とユーザの利便性向上に貢献していきます。

■セントリックスSDメディアエンコーダ 概要

『セントリックスSDメディアエンコーダ』は、ワンセグ受信端末で再生できる映像と音声、そしてデータ放送コンテンツを多重化した TS ファイルを生成するソフトウェア群のパッケージです。 映像や音声の入力および編集は「Adobe Premiere Pro CS3」で行い、ワンセグ用の符号化やデータ 放送コンテンツの制作、そして最終的に映像及び音声とデータ放送コンテンツが多重化された TS ファイルを生成することが可能です。

これにより、映像や音声ファイルを再生しながらデータ放送表示部に、BML 技術を利用したテキスト、画像などのオリジナルコンテンツを表示することができ、テキスト・画像などのリンクから携帯サイトなどのインターネットサイトへアクセスする事が可能となります。

また、セントリックスが提案する『コンテンツ SDワンストップソリューション』を併用する事により、生成した TS ファイルを独自のデュプリケーション技術により、各メーカーの CPRM 対応マイクロ SD カードにて、容易なコンテンツ SD 生産が可能となる他、全国のケータイショップなどでの流通拡大の協力を行う事も可能であり、コンテンツ SD 事業への参画をスムーズに実現致します。

※Adobe、Adobe Premiere Pro CS3 は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。

コンテンツ SD とは、携帯端末向け記憶媒体のマイクロ SD カードに動画コンテンツを収録し、携帯電話などワンセグ放送に対応した機器にて視聴する動画ソフトパッケージです。また、コピー防止機能も搭載しており、高画質映像が1ギガバイトで約4時間、2ギガバイトで約8時間の収録が可能です。

■コンテンツSDワンストップソリューションとは

セントリックスが提供するサービスで、動画、映画、テレビドラマ、プロモーションビデオ、音楽、ゲームなどのコンテンツをマイクロ SD に収録し、流通をさせるまでの工程を一元的にサポートするサービスです。コンテンツ SD の企画から、コンテンツのエンコーディング、マスター製造、著作権保護、SD への書込み、携帯ショップ等への流通までをトータルにコーディネートします。

『コンテンツSDワンストップソリューション』 サポートサイト http://www.centrix.co.jp/sdcontents/about_sd/index.html

■株式会社セントリックス 概要

セントックスは携帯電話向けソリューション、IT サービスを提供するテクノロジープロバイダーです。

会社名:株式会社セントリックス

所在地:〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-19-9 第一暁ビルディング 9 階

代表者:代表取締役 堀 亮一

設立日:2006年4月4日 資本金:141,250,000円

事業内容:携帯電話向けコンテンツプラットフォームの提供

モバイルテクノロジーソリューションの提供

携帯電話向けの技術の構築 IT技術コンサルティング

企業 URL: http://www.centrix.co.jp/

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社セントリックス

TEL: 03-6868-7200 FAX: 03-6868-7201

email: info@centrix.co.jp